



2F 男性用トイレ/内観

愛知県歯科医師会館

建て替えによりバリアフリー設計で
利用しやすくなったビルトイレ

障害者診療も行う「医療センター」や「歯の博物館」の様々な
利用者に配慮して多目的トイレを設置。
デザイン性が高く、高級感のある空間となっている。



外観

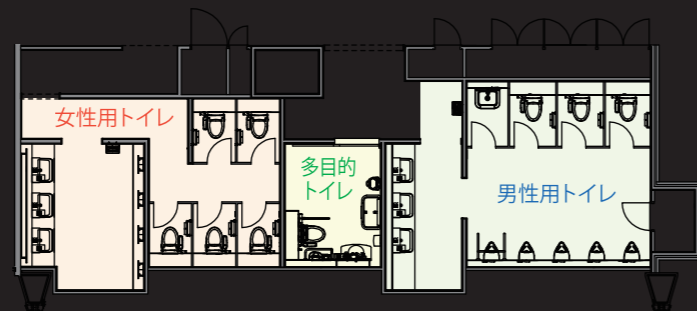
DATA

設計：株式会社山下設計
施工：株式会社フジタ
所在地：愛知県名古屋市
竣工：2012年9月

商品情報

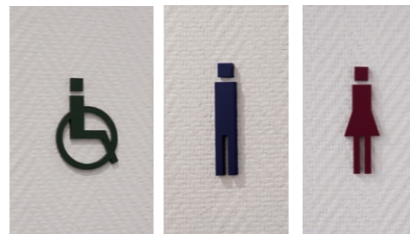
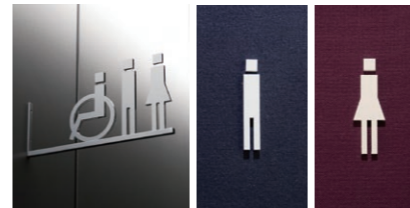
<一般トイレ>
大便器 :C-23PC
シャワートイレ :CW-P22AF(M)-NE
小便器 :AWU-506RP
洗面器 :L-C11W(1~5階)・L-555(6階)

<多目的トイレ>
大便器 :BC-950SK・DV-155AF-C-URJ (1階)
:C-23PC(2, 3階)
洗面器 :L-275



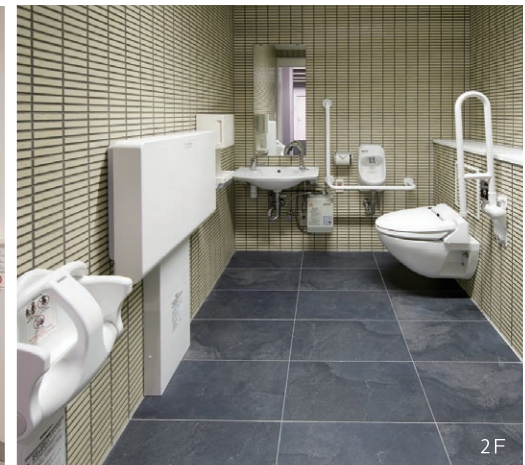
2Fトイレ 平面図

トイレサイン



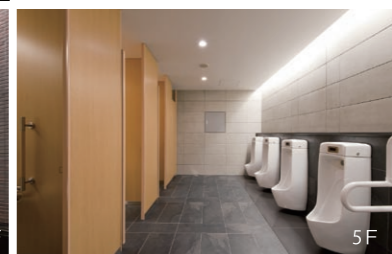
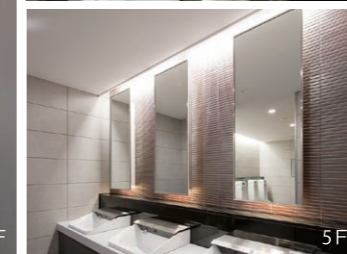
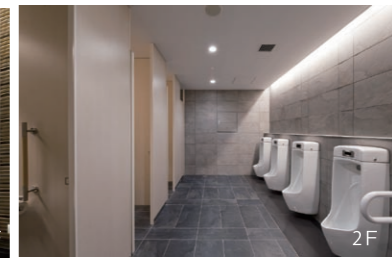
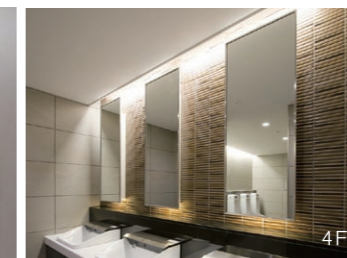
多目的・男性・女性トイレサイン

多目的トイレ



多目的トイレは障がい者や子供連れに配慮した器具を採用。混雑を想定し、1~3階の3フロアに設置。

男性用トイレ



フロアごとに壁・床のタイルやブース色等に変化をつけ、異なるデザインに仕上げている。大便器には立ち座り用に、小便器には身体を支える用に手すりを設置。

女性用トイレ



1~5階の洗面器はジェットボウルを採用。サイドバックガードの立ち上がりによってカウンターへの水はねを防ぎ、荷物を水濡れせずに置くことができる。6階はベッセルタイプを採用し、すっきりとしたデザインで意匠性を高めている。